

# 座長・演者へのご案内

## I. 時間配分について

- ・一般演題（口演）：発表5分・質疑2分
- ・優秀演題賞候補演題：発表7分・質疑3分
- ・その他：時間配分は事前にご案内したとおりです。各座長の指示に従ってください。
- ・発表時間は厳守ください。スムーズな進行にご協力お願いいたします。

## II. 座長の方へ

- ・座長受付はありません。
- ・ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに会場内次座長席にお座りください。
- ・プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

## III. 演者の方へ

### 1) 口演発表の方へ

- ・発表セッション開始予定時刻の30分前までにPC受付で発表データの受付をおこなってください。
- ・発表セッション開始予定時刻の10分前までに会場内次演者席にお座りください。
- ・演台上には、モニター、キーパッド、マウス、レーザーポインターを用意いたします。
- ・演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作はご自身でおこなってください。
- ・時間厳守にご協力ください（演台に計時装置がございます。発表終了1分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯いたします）。

### ■発表方法について

- (1) 発表形式は口頭によるPC発表です。スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。
- (2) 対応アプリケーションはMicrosoft PowerPointです。  
※ Macをご使用の方、動画ファイルをご使用の方は、ご自身のPCをお持ち込みください。  
※ iPad等タブレットPCはご使用できません。
- (3) 会場へは、1. USBメモリ（フラッシュメモリやハードディスクなどUSB接続が可能な記録メディア）、2. パソコン本体、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (4) PowerPointの「発表者ツール」機能は使用できません。ご自身で別に原稿をご用意ください。
- (5) PC受付のパソコンは台数が限られています。受付パソコンを専有し長時間のデータ修正はご遠慮ください。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから会場へお越しください。
- (6) 利益相反状態を開示するスライドを必ず含めてください。

### ■USBメモリでデータをお持込の方への注意事項

- (1) フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- (2) 画面の解像度はFull HD（1920×1080）16:9まで対応いたします。

### ■ノートPCをお持込の方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアでもデータをお持ちください。
- (2) 画面サイズは16:9でお願いいたします。
- (3) PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックをおこなってください。  
※ PCの機種やOSによって出力設定方法が異なります。

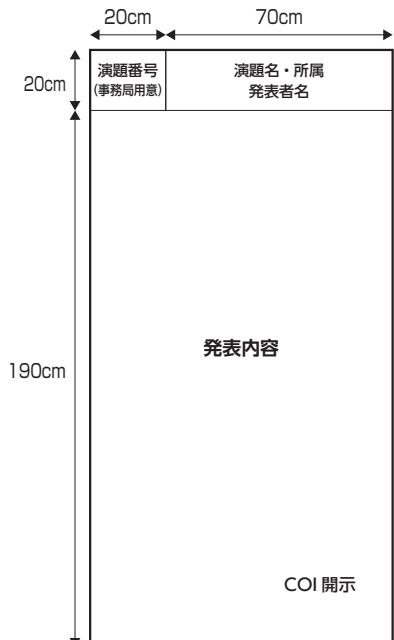
- (4) 映像接続ケーブルコネクタの形状は、HDMI または VGA の外部出力端子です。  
 PC によっては専用のコネクタが必要となりますので上記以外の出力端子の場合は、ご自身で変換アダプターをご用意ください（特に VAIO, MacBook 等小型 PC は別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください）。電源アダプターも必ずお持ちください。
- (5) スクリーンセーバー、省電力設定を予め解除してください。
- (6) PC 受付で動作確認後、発表者ご自身で PC を発表会場左側前方のオペレータ席までお持ちください。発表終了後、PC オペレータ席で PC 本体をご返却いたしますので、忘れずにお持ち帰りください。

## 2) ポスター演者の方へ

- ・座長による進行はありません。自由討論時間になりましたら、ご自身のポスター前で質疑者と討論をしてください。
- ・下記の予め指定された時間内に、指定された演題番号のパネルにご自身でポスター掲示をおこなってください。撤去時間以降に残っている掲示物は、運営事務局で撤去し破棄いたしますのでご了承ください。

	11月1日（土）	11月2日（日）
貼付時間	8:00~9:30	8:00~9:30
自由討論	①10:30~11:30 ②16:00~17:00	③ 9:30~10:30 ④14:30~15:30
撤去時間	17:00~17:30	15:30~16:00

- ・ポスターパネルのサイズ等要項は以下の通りです。
  - (1) ポスターパネルのサイズは高さ 210cm × 幅 90cm です。
  - (2) 上部の高さ 20cm × 幅 70cm のスペースに各自でご用意いただく演題名・所属・発表者名を掲示ください。  
演題番号（20cm × 20cm）は学術集会事務局で用意いたします。
  - (3) 発表内容の掲示スペースは、高さ 190cm × 幅 90cm です。
  - (4) ピンならびに演者用リボンは、各ポスターパネルにご用意しております。  
自由討論時にリボンを着用のうえ質疑応答にご対応ください。
  - (5) 利益相反状態を開示する内容を必ず含めてください。



### 3) 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りです。学術集会ホームページを参照のうえ、開示スライドのひな形をダウンロードしてご利用ください。

※開示すべき利益相反状態は「日本女性医学学会雑誌」に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前3年間に適応されます。

#### 1) 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

#### 2) 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に以下に示すひな形に準じたスライドを呈示した上で、利益相反状態の有無を述べます。

演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドを第1スライドとします。

#### 3) ポスター発表における開示方法

口演発表に準じます。利益相反状態の有無に応じて下記のひな形に準じたものを印刷し発表ポスターとともに掲示してください。

＜利益相反状態にある場合のひな形＞

<p>第40回日本女性医学学会学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <p>役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ</p>

＜利益相反状態にない場合のひな形＞

<p>第40回日本女性医学学会学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>

※ひな形は学術集会ホームページからダウンロードできます。